

Chapter6

画像や動画の挿入と リンクの設定

Webページに画像や動画を挿入します。また、画像やテキストから、別のWebサイトや別のページにジャンプするリンク機能について学習します。

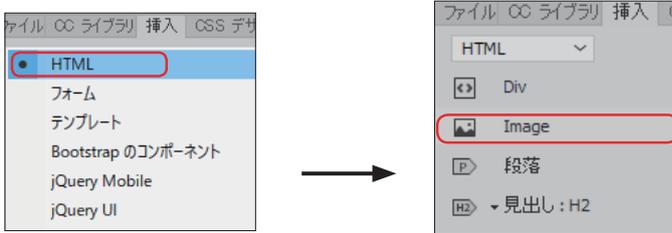
Lesson1 画像の挿入と編集

Webページで使用できる画像には、「JPEG」「GIF」「PNG」の形式があり、用途によってそれぞれ使いわけます。

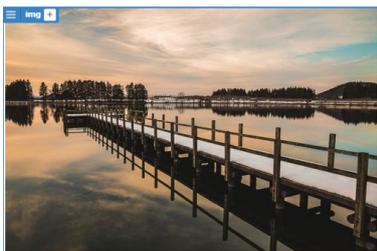
◆ 画像の挿入

課題 サイト名：「chap6」
新規ファイルに"sizen01.jpg"を挿入し、"sample.html"で保存します。

1. 新規ドキュメントを作成し、ドキュメントウィンドウに挿入ポインターを置きます。
2. [挿入] パネル- [HTML] カテゴリから [Image] を選択します。



3. [イメージソースの選択] ダイアログボックスが表示されますので、「img」フォルダーから"sizen01.jpg"を選択します。
4. ライブビューに切り替えると、画像が表示され、コードビューではタグが挿入されます。



```

```

Point 画像の種類

Web用画像のカラーモードはRGBです。

▶ JPEG/JPG

写真など色数が多い場合に使います。画像の劣化を防ぐために圧縮率を「100%」で保存すると良いですが、Web用素材とする場合は、圧縮率を下げ(60～80%)画像サイズを小さくして保存します。透過情報を持つことができず、透明は白に置き換わりします。

▶ GIF

色数が少ないロゴやイラストに使います。

▶ PNG

GIF形式では表現しきれない場合に使います。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

◆ 属性の設定

課題 サイト名:「chap6」 ファイル名:「sample.html」
挿入した画像の alt 属性に「夕暮れ」と設定します。

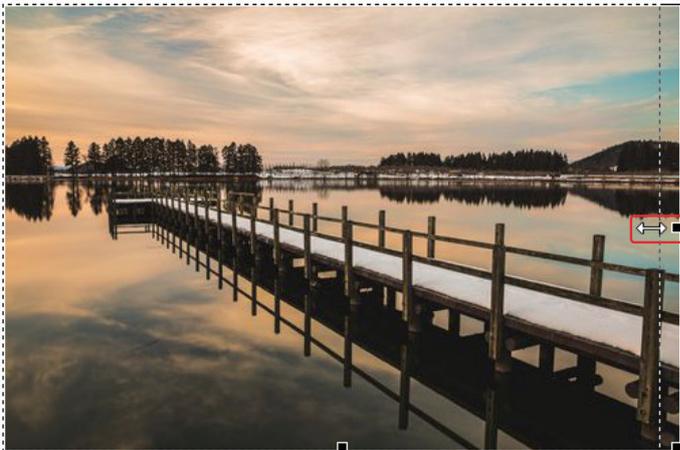
1. 画像を選択します。
2. プロパティインスペクターの [代替] へ「夕暮れ」と入力します。



◆ 画像サイズの変更

課題 サイト名:「chap6」 ファイル名:「sample.html」
挿入した画像をドラッグしてサイズを変更します。

1. デザインビュー上で画像を選択します。
2. 「■」にマウスを移動し、マウスポインターが双方向矢印の状態ですらッグします。



3. プロパティインスペクターの [サイズの縦横比固定の切り替え] をクリックすると、元画像の縦横の比率が維持された大きさとなります。



4. プロパティインスペクターの [元のサイズに戻す] をクリックすると、元画像の大きさとなります。



Point alt 属性 (代替テキスト)

画像などの非テキストコンテンツに対して、テキストコンテンツと同様の情報をユーザーに提供するテキストです。

▶代替テキストを設定する目的とメリット

- 画像が表示されなかった場合に、画像の代わりにテキストが表示されますので、ユーザーはどのような内容の画像なのかを理解できます。
- スクリーンリーダーや音声読み上げブラウザは、画像の内容をユーザーに伝えるために代替テキストを読み上げますので、障がいのある方のための補助テキストとなります。
- SEO 効果が期待できます。

Point 画像サイズの変更

ライブビューではできません。

Memo 元のサイズに戻す

Dreamweaver/HTML で画像サイズを変更すると、Web ページ上で見た目だけが変更され、元画像自体のサイズは変更されませんので [元のサイズに戻す] ボタンを押すと、元のサイズに戻ります。